

1 学校関係者評価委員会の総評

- ・コロナ対応にあわせ、学力や体力の向上を図る手立てを講じていきたい。
- ・体育館のトイレだけ古いままであるが、市に要望して新しくしてもらいたい。
- ・学校運営協議会は1年目で、目立った成果はなかったかもしれないが、来年度以降も学校からの要請があれば、協力していく。
- ・納場っこ祭りが開催できて良かった。できない理由を考えるのではなくどうしたらできるかを考えて行動にうつすことは大事なことである。子供達の笑顔を増えた。
- ・以前より教員の働き方改革が進んでいるのを感じた。在校時間の数値目標を更に上げて、学校と地域と連携していけると良い。

2 分野別評価

分野	学校の取組に対する評価と今後の改善点
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達が授業に積極的に臨んでいるのは大変良いと思う。授業参観時には先生方のきめ細かい指導があり、有難く思う。ICT活用もさらに進むと良い。 ・子供達が楽しく授業に取り組んでいる。先生方の頑張りに感謝する。 ・学力・体力の向上に対応していると見ることができる。 ・社会に出たら頭の善し悪しが重要ではないので楽しく取組ませたい。 ・自ら進んで発表する姿勢が徐々に育ってきている。 (今後の改善点) ・体力向上については業間運動を効果的に実施することが大切である。 ・タブレットを使った授業の更なる充実をお願いしたい。教職員の研修を充実させ、利活用できるようにお願いしたい。 ・体力向上については個別指導の充実をお願いしたい。体力の劣っている部分を科学的に検証し、適切な対応をお願いしたい。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で先生方のご苦勞が感じられた。それでも子供達のために工夫されご尽力いただけていることに感謝する。 ・コロナで大変でしたが、今後は子供達の発表会などを見てみたい。 ・コロナ禍で計画通りに進まなかった行事もあるが、水泳学習などは工夫して行った教職員の熱意と努力が見られた。 ・「納場っこ祭り」が開催できて良かった。継続を期待する。 (今後の改善点) ・コロナ対応が変わってきているので、行事等をコロナ前に戻してはどうか。 ・目的を明確にして周知することが必要。子供達は自ら進んで取り組めるようにする。保護者や地域は目的趣旨を理解し、協力できる活動を行いたい。
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動をさらに充実させ、学校と保護者・地域が密度の濃い取組みにしていきたい。 ・市民の会主催のゴルフ大会ができて良かった。来年度もお願いしたい。 ・子供達の登下校の見守りは、地域ボランティアの協力で安全に実施できた。 ・コロナの影響で地域行事も中止になったが、工夫してゲートボールを実施できた地区もあった。これからもどうしたらできるかを考えたい。 (今後の改善点) ・親をはじめとする地域の方々とのコミュニケーションが大切である。地域住民も課題意識をもって課題に取り組んでいく必要がある。 ・学校の意見や要望をもっと出してもよいのではないか。 ・地域と学校、親同士の関わり(球技大会等)をできるだけたくさんもちたい。 ・コロナ禍で連携は難しかったが、新たな形を作り出す取組みをお願いしたい。 ・HPから情報を取り入れる人ばかりではないので、地域への情報発信が必要。